

施策名：世界に羽ばたく選手の育成

事業名	担当課・室名	ページ
チーム大分強化事業	体育保健課	1 / 2
スポーツ大分パワーアップ事業	体育保健課	2 / 2

事務事業評価調書

(事業実施年度：平成28年度)

(評価実施年度：平成29年度)

事業名	チーム大分強化事業		事業期間	平成 21 年度 ~ 平成 年度	政策区分	スポーツの振興
総合評価	C	継続・見直し	事業実施課(室)名	体育保健課	施策区分	世界に羽ばたく選手の育成
					評価者	体育保健課長 井上 倫明

[1. 現状・課題、目的]

現状・課題	大分国体での天皇杯獲得に貢献した指導者が世代交代の時期を迎え、次代を担う指導者による選手の育成・強化が求められている。2020東京オリンピック・パラリンピックやラグビーワールドカップ2019等の各種国際大会において、本県出身選手の活躍に期待が高まる中、選抜チーム・選手の効果的かつ多様な育成・強化が課題となっている。	事業の目的	本県のスポーツ振興や競技力の向上を図るため、強化指定選手や団体の強化合宿・遠征等を支援し、国体の総合順位の引き上げや各種全国大会で活躍できる選手の強化に取り組む。
-------	--	-------	---

[2. 事業内容]

(単位：千円)

活動名及び活動内容	番号	主な活動の予算額	コスト	27年度(決算)	28年度(決算)	29年度(予算)
①国体に向けた大分県選抜選手の強化 強化合宿・遠征等の各競技団体の強化計画に対する指導・助言の実施及び強化費補助 (41競技団体)	①	93,570	総コスト	171,999	166,462	162,094
	②	13,326	事業費	111,999	106,462	102,094
	③		(うち一般財源)	66,655	65,349	58,742
②強化推進事業 本部委員会・強化委員会の開催(各2回)、競技団体視察、大会視察・調査の実施	④		人件費	60,000	60,000	60,000
	計	106,896	職員数(人)	6.00	6.00	6.00

活動指標	指標名(単位)	達成度	27年度	28年度	29年度	最終達成(年度)	評価割合	指標名(単位)	達成度	27年度	28年度	29年度	最終達成(年度)	評価割合	評価
	強化合宿・遠征回数(回)	目標値		500	500	500			88%	目標値					
実績値			492	479			実績値								
達成率			98.4%	95.8%			達成率								
県外大会視察・調査回数(回)		目標値			18			12%	目標値						
		実績値			11				実績値						
		達成率			61.1%				達成率						

評価割合の合計は、端数処理上100%にならない場合があります。

[3. 事業の成果]

成果指標	指標名(単位)	達成度	27年度	28年度	29年度	最終達成(年度)	評価	事業の成果
国民体育大会男女総合成績(位)	目標値		19	19	19		C	国体順位については目標達成に至らなかったが、平成27年度と比較すると入賞数が68から71と3増加させることができた。また、これまで一度も入賞のない競技の初入賞もあった。
	実績値		25	38				
	達成率		78.6%	32.1%				

[4. 今後の課題と方向性等]

今後の課題	今後の方向性	終了	継続・見直し	例外的に継続	廃止
<ul style="list-style-type: none"> 平成29年度、平成30年度国体に向け、活躍が期待できる競技(種別)の重点強化 国体での団体競技の入賞増 	今後の事業方針 <ul style="list-style-type: none"> 国体に向けた選手の強化に関しては、事業内容や対象の選手を見直ししながら効果的な競技力向上対策を計画的に実施 大分県体育協会や各競技団体等と連携し、選手の競技力向上や指導者の資質向上を推進 				

事務事業評価調書

(事業実施年度：平成28年度)

(評価実施年度：平成29年度)

事業名	スポーツ大分パワーアップ事業		事業期間	平成21年度～平成 年度	政策区分	スポーツの振興
					施策区分	世界に羽ばたく選手の育成
総合評価	C	継続・見直し	事業実施課(室)名	体育保健課	評価者	体育保健課長 井上 倫明

[1. 現状・課題、目的]

現状・課題	大分国体の成果を一過性のもに終わらせないためにも、大分国体で培った競技力を維持することが重要である。しかしながら、競技力強化の拠点となる学校や企業では遠征等を実施するための費用が十分に確保できていない。また、医学面でのサポート体制の充実や優秀な指導者の育成も課題である。	事業の目的	国体やオリンピックなどの国際大会での活躍が期待される個人・団体の強化活動に対する支援や指導者の養成・資質向上を目的とした各種研修会の開催、スポーツ医学の活用促進等を実施することにより、本県の競技力の向上・安定を図る。
-------	---	-------	--

[2. 事業内容]

(単位：千円)

活動名及び活動内容	番号	主な活動の予算額	コスト	27年度(決算)	28年度(決算)	29年度(予算)
①拠点等強化対策 拠点強化指定、個人強化指定、特別強化対策	①	66,750	総コスト	122,000	122,000	122,000
②国体サポート対策 支援コーチ・帯同トレーナー等派遣支援、直前調整合宿支援	②	20,800	事業費	110,000	110,000	110,000
③競技力向上環境整備 特殊競技用具整備、競技力向上推進費、ジュニア選手イベント開催支援、国際大会参加支援	③	11,179	(うち一般財源)	110,000	110,000	110,000
④スポーツ医学サポート 優秀選手等メディカルチェック、強化拠点医学サポート	④	9,531	人件費	12,000	12,000	12,000
	計	108,260	職員数(人)	1.20	1.20	1.20

活動指標	指標名(単位)	達成度	27年度	28年度	29年度	最終達成(年度)	評価割合	指標名(単位)	達成度	27年度	28年度	29年度	最終達成(年度)	評価割合	評価
	団体の強化指定数(団体)	目標値		185	185	185		62%	ジュニア選手イベント開催回数(回)	目標値		12	12		
実績値			184	176			実績値				17				
達成率			99.5%	95.1%			達成率				141.7%				
支援コーチ・帯同トレーナー等の派遣回数(回)		目標値			120	120		19%	優秀指導者等メディカルチェック、強化拠点医学サポート実施回数(回)	目標値		25	25		9%
		実績値			140					実績値		18			
		達成率			116.7%					達成率		72.0%			

評価割合の合計は、端数処理上100%にならない場合があります。

[3. 事業の成果]

成果指標	指標名(単位)	達成度	27年度	28年度	29年度	最終達成(年度)	評価	事業の成果
国民体育大会男女総合成績(位)	目標値		19	19	19		C	国体の結果は38位と目標である10位台に届かなかったものの、入賞者数が前年を上回ったことや初入賞の競技もあるなど、翌年に繋がる好材料が多くあった。
	実績値		25	38				
	達成率		78.6%	32.1%				

[4. 今後の課題と方向性等]

今後の課題	今後の方向性	終了	継続・見直し	例外的に継続	廃止
<ul style="list-style-type: none"> 全国で活躍するチーム・選手の育成 スポーツ医学の推進に向けた取組の実施 ジュニア選手の競技力向上に資する取組の推進 	今後の事業方針 <ul style="list-style-type: none"> 強化拠点の学校、企業等の競技力分析を踏まえた指定の見直し 効果的な国体サポート体制の充実 スポーツ医学サポート体制の充実による競技力向上の推進 				